

令和 6 年度

事業計画書・収支予算書

令和 6 年 4 月 1 日から
令和 7 年 3 月 31 日まで

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

令和 6 年度 事業計画

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟（JAO）は、昭和 47 年の設立以来、全国のアマチュアオーケストラとその活動に携わる人々を支援する事業を推進してまいりました。

JAO の主な事業には、「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」、「高円宮殿下メモリアル日本マスタースオーケストラキャンプ」、「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」、「トヨタコミュニティコンサート」等があります。これらのどの事業も、《音の泉の広がり》を合言葉に、全国の仲間たちが演奏する喜びを分かち合いながら、各地のアマチュアオーケストラの振興を通じて、地域社会に貢献し、音楽文化の発展に寄与するものとなっています。

また、青少年から中高年齢層までの幅広い世代を対象とした JAO の事業は、青少年教育や、シニア世代のゆとりや生き甲斐づくりに貢献し、生涯学習社会の形成に寄与することを特色としています。

令和 6 年度に実施する事業の計画は以下のとおりです。

I. 運営の部

1. 理 事 会

- ① 令和 6 年度第 1 回通常理事会 令和 6 年 4 月 27 日(土) 於 上野精養軒
- ② 令和 6 年度第 2 回通常理事会 令和 7 年 2 月 22 日(土) 於 上野精養軒

2. 社員総会

令和 6 年度定時社員総会 令和 6 年 5 月 25 日(土) 於 上野精養軒

※同日に「TYOC40 周年記念フォーラム」を開催します。

11:00 ～ 12:30 定時社員総会

12:30 ～ 13:30 懇談会（役員）、昼食会（会員）

14:00 ～ 16:00 TYOC40 周年記念フォーラム

II. 事業の部

1. 全国アマチュアオーケストラフェスティバルの開催

「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」は、JAO 設立の翌年（昭和 48 年）の豊橋大会を皮切りに、毎年全国各地を巡り開催しております JAO の主要事業です。

オーケストラ音楽を愛好する人々が集い、3 日間の日程の中で演奏技術の研鑽を積み、フェスティバルオーケストラとして演奏会を開催するほか、オーケストラ運営に資するためのフォーラムや研究討議等を行います。

また、JAO はフェスティバルを国際交流の場とすることにも取り組み、海外参加者を集いアジアフェスティバルや世界フェスティバルとしての開催実績を積んでおります。

<令和6年度実施計画>

名称	第52回全国アマチュアオーケストラフェスティバル東京大会 2024
期間	令和6年8月2日（金）～ 8月4日（日）
会場	東京芸術劇場
内容	①フェスティバルコンサート（8月4日） ・オーケストラ A 指揮：田部井 剛 コンサートマスター：佐久間 聡一 曲目：ラヴェル／管弦楽のための舞踏詩《ラ・ヴァルス》 ストラヴィンスキー／バレエ音楽《火の鳥》組曲（1919年版） ・オーケストラ B 指揮：山下 一史 コンサートマスター：大宮 臨太郎 曲目：マーラー／交響曲第5番嬰ハ短調 ②運営協議会 JAO 事業及び加盟団体の運営等に関する会議を開催 ・講演会「アマチュアオーケストラと国際貢献～その役割と課題」 講師：NPO 法人「国境なき子供たち」（KnK） ・講演会「オーケストラにおけるライブラリアンの役割」 講師：沖あかね氏（NHK 交響楽団ライブラリアン）

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成12年に第1回を開催した「高円宮殿下メモリアル 日本マスターズオーケストラキャンプ」(MOC) は、当初はシニア世代が交流を深めながら演奏技術を向上させるための研修会として開催してまいりましたが、第12回より年齢による制限をはずし、各オーケストラの現リーダーや、次世代を担うリーダーを養成することも MOC の重要な役割となりました。

第2回 MOC にご来臨くださいました当時の JAO 総裁 故 高円宮殿下は、MOC に格別のご関心を示されておりました。MOC の前途に大きな期待を抱かれていた殿下のご遺志を尊重し、MOC の名称に「高円宮殿下メモリアル」を冠しております。

<令和6年度実施計画>

名称	高円宮殿下メモリアル第25回日本マスターズオーケストラキャンプ
期間	令和7年1月11日（土）～ 13日（月・祝）
会場	京都府立府民ホール アルティ
内容	講師：深山尚久氏（Vn、武蔵野音楽大学 教授、深山アカデミー主宰） 高山智仁氏（CB、日本フィル首席、武蔵野音楽大学 講師） 曲目：未定 ※1月13日に「初春コンサート」を開催

3. 青少年オーケストラキャンプの開催

「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」(TYOC)は、全国から集まった青少年が「自分たち自身の手による運営」をモットーに演奏技術を学ぶ合宿研修会です。現在は2年を1期とし、2年目には「日本青少年交響楽団特別演奏会」として成果を発表しています。次代を担う青少年が、プロの演奏家として第一線で活躍している講師陣の指導のもと、音楽技術の向上を図り、各自の所属するオーケストラの未来のリーダーとなるべき資質を養います。

昭和60年の第1回から昨年度の第40回まで、TYOCから巣立った青少年は延べ6,200名を超え、我が国のアマチュアオーケストラの中核を担う人材として全国各地で活躍中です。

＜令和6年度実施計画＞

名称	第41回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期間	令和7年3月26日(水)～29日(土)
会場	東京都渋谷区 「オリンピック記念青少年総合センター」
内容	指揮・講師・曲目：未定 ※第41回は第19期の1年目にあたり、3月27日には日本青少年交響楽団プレコンサートの開催を予定。

(再掲) 今年、昭和60年の第1回開催から40周年を迎えることから、それを記念して、令和6年度通常社員総会の開催後、昼食を挟んで、TYOC40周年記念フォーラムを開催します。

名称	TYOC40周年記念フォーラム
期間	令和6年5月25日(土) 14:00～16:00
会場	東京都台東区 「上野精養軒 藤の間」
内容	フォーラム、ビデオ上映、賛助演奏 登壇者・演奏：TYOCのOBOG、青少年オーケストラ委員等 ビデオ上映：第40回TYOC松江大会及び特別演奏会の様子

4. 国民文化祭への参加・協力

昭和62年から開催されております国民文化祭「オーケストラの祭典」に対して、JAOは積極的に会員団体からの参加を呼びかけています。

令和6年度は、岐阜県高山市で開催される「清流の国ぎふ」文化祭2024「オーケストラの祭典」へ協力してまいります。

＜令和 6 年度実施計画＞

名称	「清流の国ぎふ」文化祭 2024 「オーケストラの祭典」
期日	令和 6 年 10 月 27 日（日）
会場	飛騨・世界生活文化センター コンベンションホール
内容	曲目：マーラー／交響曲第 1 番ニ長調（全国からの公募曲） 指揮：井崎正浩 演奏：県内外から 120 名ほどの編成で行う 募集：3 月中旬開始予定（要項及び申し込みは、各自治体や JAO を通して周知される案内をご参照ください。）

5. トヨタコミュニティコンサートの開催支援

「トヨタコミュニティコンサート」（TCC）は、“音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること”を目的に、トヨタ自動車株式会社並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO 加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会で、公演回数は昭和 56 年の第 1 回開催から 1853 回を数えます。

令和 3 年度よりリニューアルした TCC の開催方式は次のとおりです。

A 企画提案コース①・・・三枝音楽監督提案型

三枝音楽監督が企画するコンサートにチャレンジするコース
（令和 6 年度：「オーケストラとダンスの饗宴」1 公演）

B 企画提案コース②・・・JAO 提案型

今回の指揮者は「炎のマエストロ」小林研一郎氏です。
（令和 6 年度：2 公演）

C 自由裁量コース・・・アマチュアオーケストラ起案の自由公演

重点テーマに沿った企画によるコンサートを開催するコース
重点テーマ：①SDGs ②音楽で人の心を MOVE させる
（令和 6 年度：40 公演）

D 販売店コース・・・販売店起案の地域での公演

地域のトヨタ販売店からの起案により、対象地域のアマチュアオーケストラが協力してコンサートを実施するコース
（令和 6 年度：17 公演（予定））

6. ホームページを中心とした SNS を活用した広報活動の推進

JAO は、活動方針、年間事業、全国各地のオーケストラの活動状況、国際交流事業等、広範囲にわたる情報を収集し、ホームページにて提供しています。国内の地域活動はもちろんのこと、世界のアマチュアオーケストラに関するホームページにもリンクしています。令和 4 年度には、JAO 創立 50 周年を機にスマートフォンや SNS にも対応した内容にリニューアルを図り、より即時的な情報発信に努めています。

令和 6 年度も、会員及び提携する団体等からの情報収集に積極的に取り組み、収集した情報を Facebook、YouTube、更には TCC Instagram と連携を取りながら、随時広く一般に提供してまいります。

7. 国際交流活動の推進

JAO は、平成 10 年の「世界アマチュアオーケストラ連盟」(WFAO) 結成において中心的な役割を果たし、世界各国のアマチュアオーケストラの活動と交流を幅広く支援する組織として平成 19 年に設立された「認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟」(NPO-WFAO) と積極的に提携し、国際交流活動を推進しております。

令和 2 年度からのコロナ禍により、計画した国際交流活動は実現できませんでしたが、令和 5 年度からの規制緩和の状況に応じ、NPO-WFAO との連携による「第 52 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル東京大会 2024」「第 41 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ」への参加者の招聘や、「ドイツアマチュアオーケストラ連盟 (BDLO)」と JAO との提携による交流事業を推進してまいります。

8. 「JAO ミュージックライブラリー」の運用

令和 3 年 11 月の「トヨタミュージックライブラリー」の終了にあたり、JAO はトヨタ自動車株式会社よりライブラリーを引継ぎ、令和 4 年 2 月より新たに「JAO ミュージックライブラリー」として運用を開始しました。オーケストラ活動には欠かせない「楽譜」の無料レンタルにより、アマチュアオーケストラへの支援活動をより一層充実したものといたします。

＜令和 6 年度分予約状況＞（令和 6 年 2 月 20 日現在）

利用団体数（延べ） 5（うち JAO 加盟 3）、貸し出し楽譜数（延べ） 7

以上

令和6年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

収 支 予 算 書 （正味財産増減計算ベース）

（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
① 基本財産運用益	10,000	10,000	0	
基本財産受取利息	10,000	10,000	0	定期預金利息
② 受取入会金	30,000	30,000	0	
受取入会金	30,000	30,000	0	新規1会員
③ 受取会費	8,300,000	8,300,000	0	
正会員受取会費	6,550,000	6,550,000	0	131会員
賛助会員受取会費	1,750,000	1,750,000	0	18会員
④ 事業収益	15,550,000	16,275,000	▲725,000	
公1事業収益	15,550,000	16,275,000	▲725,000	入場料・参加料・広告料
⑤ 受取補助金等	15,500,000	18,500,000	▲3,000,000	
受取地方公共団体補助金	0	1,500,000	▲1,500,000	
受取民間助成金	15,500,000	17,000,000	▲1,500,000	
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	7,000,000	0	
受取寄付金	7,000,000	7,000,000	0	
受取寄付金振替額	0	0	0	
⑦ 雑収益	180,000	180,000	0	
受取利息	0	0	0	
雑収益	180,000	180,000	0	懇親会費
経常収益計	46,570,000	50,295,000	▲3,725,000	
（2）経常費用				
① 事業費	43,657,000	48,659,000	▲5,002,000	
役員報酬	5,280,000	4,800,000	480,000	
給料手当	2,112,000	2,320,000	▲208,000	
臨時雇用賃金	0	196,000	▲196,000	
法定福利費	1,080,000	1,070,000	10,000	
福利厚生費	5,986,000	5,337,000	649,000	
会議費	514,000	340,000	174,000	
旅費交通費	6,680,000	11,566,000	▲4,886,000	
通信運搬費	760,000	880,000	▲120,000	
消耗品費	950,000	1,300,000	▲350,000	
印刷製本費	730,000	890,000	▲160,000	
光熱水料費	150,000	150,000	0	
賃借料	11,505,000	9,980,000	1,525,000	
保険料	50,000	50,000	0	
諸謝金	7,040,000	7,470,000	▲430,000	
広報費	430,000	610,000	▲180,000	
雑費	390,000	1,700,000	▲1,310,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	6,978,000	6,110,000	868,000	
役員報酬	1,320,000	1,200,000	120,000	
給料手当	528,000	580,000	▲52,000	
法定福利費	430,000	280,000	150,000	
福利厚生費	100,000	70,000	30,000	
会議費	500,000	450,000	50,000	
旅費交通費	2,000,000	1,540,000	460,000	
通信運搬費	220,000	220,000	0	
消耗品費	150,000	130,000	20,000	
印刷製本費	250,000	210,000	40,000	2024年度版JA0関係資料
光熱水料費	35,000	35,000	0	
賃借料	700,000	700,000	0	
保険料	5,000	5,000	0	
租税公課	140,000	140,000	0	
雑費	600,000	550,000	50,000	
経常費用計	50,635,000	54,769,000	▲4,134,000	
当期経常増減額	▲4,065,000	▲4,474,000	409,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
基本財産預金取崩振替額	0	10,000,000	▲10,000,000	
経常外収益計	0	10,000,000	▲10,000,000	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	10,000,000	▲10,000,000	
当期一般正味財産増減額	▲4,065,000	5,526,000	▲9,591,000	
一般正味財産期首残高	14,440,024	5,471,145	8,968,879	
一般正味財産期末残高	10,375,024	10,997,145	▲622,121	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	▲10,000,000	10,000,000	
当期指定正味財産増減額	0	▲10,000,000	10,000,000	
指定正味財産期首残高	34,400,000	44,400,000	▲10,000,000	
指定正味財産期末残高	34,400,000	34,400,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	44,775,024	45,397,145	▲622,121	

令和6年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

収 支 予 算 書 内 訳 表（正味財産増減計算ベース）

（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	公益事業会計 （公 1 事業）	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	10,000	0	10,000
基本財産受取利息	10,000	0	10,000
② 受取入会金	0	30,000	30,000
受取入会金		30,000	30,000
③ 受取会費	0	8,300,000	8,300,000
正会員受取会費		6,550,000	6,550,000
賛助会員受取会費		1,750,000	1,750,000
④ 事業収益	15,550,000	0	15,550,000
事業収益	15,550,000		15,550,000
⑤ 受取補助金等	15,500,000	0	15,500,000
受取地方公共団体補助金	0		0
受取民間助成金	15,500,000		15,500,000
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	0	7,000,000
受取寄付金	7,000,000		
受取寄付金振替額	0		0
⑦ 雑収益	0	180,000	180,000
雑収益	0	180,000	180,000
経常収益計	38,060,000	8,510,000	46,570,000
（2）経常費用			
① 事業費	43,657,000		43,657,000
役員報酬	5,280,000		5,280,000
給料手当	2,112,000		2,112,000
臨時雇用賃金	0		0
法定福利費	1,080,000		1,080,000
福利厚生費	5,986,000		5,986,000
会議費	514,000		514,000
旅費交通費	6,680,000		6,680,000
通信運搬費	760,000		760,000
消耗品費	950,000		950,000
印刷製本費	730,000		730,000
光熱水料費	150,000		150,000
賃借料	11,505,000		11,505,000
保険料	50,000		50,000
諸謝金	7,040,000		7,040,000
広報費	430,000		430,000
雑費	390,000		390,000

科 目	公益事業会計 (公 1 事業)	法人会計	合 計
② 管理費		6,978,000	6,978,000
役員報酬		1,320,000	1,320,000
給料手当		528,000	528,000
法定福利費		430,000	430,000
福利厚生費		100,000	100,000
会議費		500,000	500,000
旅費交通費		2,000,000	2,000,000
通信運搬費		220,000	220,000
消耗品費		150,000	150,000
印刷製本費		250,000	250,000
光熱水料費		35,000	35,000
賃借料		700,000	700,000
保険料		5,000	5,000
租税公課		140,000	140,000
雑費		600,000	600,000
経常費用計	43,657,000	6,978,000	50,635,000
当期経常増減額	▲5,597,000	1,532,000	▲4,065,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産預金取崩振替額	0		0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲5,597,000	1,532,000	▲4,065,000
一般正味財産期首残高	▲8,834,602	23,274,626	14,440,024
一般正味財産期末残高	▲14,431,602	24,806,626	10,375,024
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0		0
当期指定正味財産増減額	0		0
指定正味財産期首残高	34,400,000		34,400,000
指定正味財産期末残高	34,400,000		34,400,000
III 正味財産期末残高	19,968,398	24,806,626	44,775,024